

## 登米から響け、

## 復興の鼓動

東日本大震災で被災した東北の太鼓団体が競演する「東日本復興支援・感謝太鼓まつり」が7月1日、登米総合体育館（とよま蔵ジウム）で開催されました。東北6県から34団体が登米市に集結、熱い演奏を繰り広げた太鼓まつりの様子を紹介します。（18～19ページ）

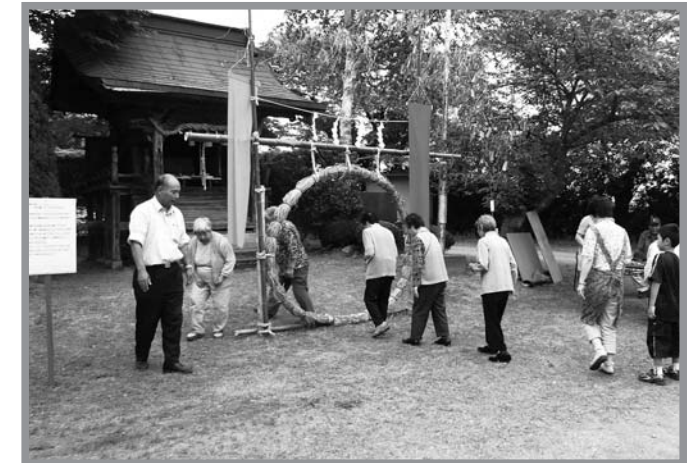
感謝の思いを会場いっぱいに響かせた太鼓まつり

感謝  
太鼓  
まつり

## 茅の輪をくぐり健康祈願

石上神社で夏越の祓

南方町沼崎地区の石上神社で6月30日、「夏越の祓」が行われました。お正月の初詣は良く知られていますが、夏越の祓は一年の真ん中に当たる6月30日に神社に参り、「茅の輪潜り」を行い、その年の半分が無事に過ごせたことへの感謝と、残り半分を無事に過ごせるように祈願するものです。当日は、沼崎区内の住民20人が集まり、人形に自分の名前と生年月日を書き、萱で作られた茅の輪を三回潜った後、神社に拝礼・奉納し、身体壮健で元気に過ごせるよう祈願しました。



▲地域の伝統行事により健康を祈願しました

## 暑さに負けず元気にスポーツ

横山小学校でスポーツ大会開催

横山小学校で6月29日、スポーツ大会が開催されました。この大会は児童会活動の一つとして毎年開催されているもの。児童会が中心となり、自分たちで種目を決めたり、役割を分担しながら、大会の進行から表彰まで全て子供たちが行いました。今年は柔らかいフリスビーを使ったドッジビーを行い、全学年を縦割りで4班に分け、対戦しました。5、6年生の男子は利き手を使わずに投げるハンデをつけるなど、全学年が楽しめるように工夫がされており、1年生から6年生まで、仲良くスポーツを楽しみました。



▲低学年から高学年まで、笑顔で元気に楽しんでいました

## スポーツで親睦と交流

北方地区コミュニティグラウンドゴルフ大会

スポーツを通して、区民の親睦と融和を図ることを目的とした「北方地区コミュニティグラウンドゴルフ大会」が7月13日、長沼フットピア公園で開催されました。今年で4回目を迎えるこの大会は、各行政区代表の13チーム、90人が参加し、各チーム優勝目指して熱戦を繰り広げました。日頃の練習の成果を十分に発揮し好成績でプレーする人もいましたが、中には普段は外さない近距離から外し周囲からため息が漏れたりもしていました。会場は大いに盛り上がり、みんな笑顔で楽しそうにプレーしていました。



▲笑顔のプレーで交流を深めました